

もりのとしょかん

ふくざわゆみこ



本好きのふくろうさんの家には
すてきな本がいっぱい。ある日小
さなお客さんがやってきたことか
ら、本を借りようと動物たちが集
まるように…。ふくろうさんの家
が動物たちの憩いの場所になって、
としょかんへと変わっていきます。
(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

- あぶた読書の家** (☎ 76-2100)
[時間] 10時～16時20分 [休館日] 木曜日、祝日
- みずうみ読書の家** (☎ 75-4702)
[時間] 10時～15時 [休館日] 木曜日、祝日
- 洞爺総合センター図書室** (☎ 82-5111)
[時間] 9時～16時30分 [休館日] なし

新刊案内

■あぶた読書の家

▲一 般▽▽あととは切手を、
一枚貼るだけ (小川洋子著/
堀江敏幸著) ▽隠居すごろく
(西條奈加) ▽待ち遠しい (柴
崎友香) ▽亥子ころころ (西
條奈加) ▽千里の向こう (簗
輪諒) ▽炯眼に候 (木下昌輝)
▽いけない (道尾秀介) ▽犯
人に告ぐ3紅の影 (雫井脩介)
▽カザアナ (森絵都) ▽老父
よ、帰れ (久坂部羊) ▽さよ
ならの儀式 (宮部みゆき)
▲**児童書**▽▽おぼけのアッチ
とドララちゃんシリーズ (既
11巻) (角野栄子著/佐々木洋
子絵) ▽鏡の国のアリス (ル
イス・キャロル著/河合祥一
郎訳) ▽大人になってもわす
れたくない世界の名作絵本B
セット (全13巻) (いもとよう
こ)

■みずうみ読書の家

▲一 般▽▽昨日がなければ
明日もない (宮部みゆき) ▽希
望の糸 (東野圭吾) ▽てんげ
んつう (畠中恵) ▽氷獄 (海
堂尊) ▽いけない (道尾秀介)

■洞爺総合センター図書室

▲一 般▽▽平場の月 (朝倉
かすみ) ▽女はいつも四十雀
(林真理子) ▽M 愛すべき人
がいて (小松成美)
▲**児童書**▽▽しろくま
のパンツ (tupera
tupera)

● 絵本の玉手箱 11月のおはなし会 ●

■日時 ①11月15日(金) 14時～15時
30分②11月18日(月)、12月9日(月) 10時～
11時30分、11月21日(木) 14時～15時30分

■場所 ①あぶた読書の家②あぶた母と子
の館

■問合せ 佐藤 (☎ 76-2487)

ピノキオの会 読み聞かせ

■日時 11月18日(月) 14時40分～15
時10分

■場所 あぶた読書の家

■問合せ 松本 (☎ 76-2613)

地域おこし協力隊



通信

vol.20

今月の
リポーター
西山雄治さん



私

は虻田神社よりアク
セスできる「龍山道」
を登り自然を満喫していま
す。「龍山道」は平成27年末
に洞爺湖町商工会で「駒ヶ
岳が眺められる景観に優れ
た場所まで山道を築造し、
パワースポットを広めるべ
き」との企画から実現しま
した。

山道の道幅は大人が横に
3人並べるので窮屈な感じ
はなく歩けます。道も平ら
なので一般的な運動靴で十
分登ることができ、途中休
憩できるベンチが用意され
ていて、そこから噴火湾を
眺めることができます。

道の険しさですが、道は
山麓から直線的に伸びてい
るのではなく、ジグザグに
伸びていて、勾配も非常に
小さいので、子どもから大
人まで楽しめる場所になっ
ています。

毎年洞爺湖町商工会・龍
山道の会では、山道の補修
や花壇の花植え、苗木植栽、
草刈りなど山道整備作業が
行われています。



「龍山道」の頂上から見える景色

山麓から山頂まで大人の
足で約15分、20分くらいで
す。天気が良い日の景色は
とても素晴らしく、圧巻で
す。何度見ても飽きること
がありません。膝への負担
も少ないので、運動不足を
感じている人にもおすすめ
です。